

2015年11月18日

経済産業省東北経済産業局  
局長 守本 憲弘 様

青森県生活協同組合連合会 会長 平野了三  
岩手県生活協同組合連合会 会長理事 加藤善正  
秋田県生活協同組合連合会 会長理事 大川 功  
宮城県生活協同組合連合会 会長理事 宮本 弘  
山形県生活協同組合連合会 会長理事 松本政裕  
福島県生活協同組合連合会 会長 吉川毅一  
(公 印 略)

### 家庭用灯油に関する要請書

貴職におかれましては益々ご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃より生活協同組合の諸活動にご高配賜り、心より御礼申し上げます。

東北に住む私たちにとって「灯油」は欠くことができない生活必需品です。原油相場は比較的低い水準で推移していますが、経済政策による円安の影響で、灯油の小売価格は原油相場ほど低くならず、18L1,400円台と2010年度並みの価格水準となっています。また、円安による輸入原材料の値上げによる食料品や水光熱費などの諸物価の値上がり、消費税増税、社会保険料の増加など手取り収入は毎年減少して生活は厳しさを増しています。

本格的な需要期を前に、くらしや地域経済に影響を及ぼすエネルギーに関して、灯油の安定的な供給と適正な価格による供給の確保のための行政施策を消費者の立場から求めるものです。

対策のひとつは、「円安」に対する対応です。行き過ぎた円安にならないようにするとともに、経済への悪影響を緩和するよう対策を講じてください。

また、家庭用エネルギーの安定的な供給と適正価格による供給は、国民が生活を営むうえで必須的な条件であり、行政の責任と役割を強め、必要な行政施策をとることを求めます。冬場になると、石油製品の中で灯油だけが高くなる「灯油の独歩高」が起こります。これについて石油元売会社は消費者に対し説明責任を果たしているとは言えず、石油業界による灯油の価格決定の透明性を求めます。灯油在庫に関しても、この間頻発している異常気象や災害時に供給面できちんと対応できるのか不安です。

過疎地におけるSSの減少問題は、高齢者の日常生活や震災対応においても非常に重要な問題です。「産業競争力強化法」により事業再編の円滑化を図ることとし、石油業界には税制優遇、金融支援等を国は行っていますが、安定供給のためにも過疎地問題の解消が必要です。

現在は安定しているとは言え、原油相場の動向は気懸りです。原油高騰は、投機マネーの流入により起こっています。異常な投機を抑えるための取引の透明化や取引高制限など、政府は有効な規制対策を講じてください。

経済的弱者に対する支援策として、価格高騰時の「福祉灯油」など灯油購入の補助制度の実施等は、有効なものです。現在、市町村により実施状況が異なっており、より広く実施されることが求められます。

つきましては、貴省をはじめ、国が以下の対策を実施するよう要請いたします。

## 記

### [要請項目]

1. 円安による輸入原材料の高騰による食料品やエネルギー価格などの諸物価の値上がりをふまえ、行き過ぎた円安に対する経済政策を求めます。
2. 石油製品の適正価格と安定供給のために、行政の責任と役割を強めてください。特に、冬期の灯油の独歩高や不透明な値決め、低在庫による値上げや出荷規制などが行われないよう、貴省から石油業界へ強力な指導を行ってください。
3. 今冬の石油製品の量不足が起きないように、需給計画を明確にしてください。特に灯油在庫量の監視と流通状況を把握し、寒波や不測の事態が起きても生協などに灯油が入らないことのないようにしてください。
4. 灯油高騰の要因となる「原油への投機マネーの流入」の防止策を講じてください。
5. 生活保護費の削減、社会保障費の増加などで低所得者、経済的弱者の生活は厳しくなっており、冬場の暖房のための灯油購入補助は必要です。また、農林漁業者、中小零細事業者、学校などに対する効果的な支援策を関係省庁と連携して行ってください。

以上